

# 株式会社 ハーバック化成



桐田社長

- 所在地  
益田市市原町イ559-1
- 労働者の人数（うち障害者の人数）  
44名（7名）
- 事業内容、特長・強み  
多用途のポリエチレン製品を提供し、リサイクル用再生機も保有し、環境に配慮した多彩な用途に対応しています。
- 大切にしていること  
古き良き技術を大事にしながら新しい考え方や製法を取り入れ、社員の気づきを特に大切にしています。

## 障害者雇用のきっかけについて教えてください。

知人から高次脳機能障害のある障がい者を紹介され、採用することになりました。初めての経験で不安と心配がありましたが、採用後、順調に就労し不安が減りました。以降、健常者と同様に障がい者を積極的に雇用しています。

## スポーツ交流会



## 社屋外観



障害者雇用にあたって意識していることや工夫していることについて教えてください。

障がいの種別や症状が人それぞれ異なるため、接し方に苦慮することもあります。障がい者とコミュニケーションを通じ、働きやすい環境を整えています。彼らの能力を引き出す作業を慎重に進め、成長をサポートしています。

## これから障害者雇用に取り組む企業に対しメッセージをお願いします。

最初はお互いに戸惑うこともあるでしょうが、就労支援機関が双方の相談に親身に応じてくれます。信頼と協力の関係が、成功への鍵です。まずは実習からスタートすることをおすすめします。



就労中の障がい者

Q

障害者を雇用したことがないので障害のことがよくわかりません。貴社では、どのような障害者を雇用されていますか。

A

知的障がい者、精神障がい者を雇用しています。1名はパート従業員、5名は正社員で、勤続年数を10年越えている者も3名います。

Q

当社ではバリアフリーが整っていないので、障害者の雇用は困難です。貴社ではバリアフリーが整っていますか。

A

当社もバリアフリーは整っていませんが、障がい者だけでなく、全社員の安全な環境づくりに注力しています。現在歩行困難な社員・障がい者はいませんが、今後も状況に合わせて対応していきたいと考えています。

Q

障害者を雇用したことがないので、障害のことがよくわからず、どのように障害者と関わっていいかわかりません。貴社では障害者とどのように関わっていますか。

A

障がい者の方たちの特性に合わせ、適切な職場配置、仕事内容と量の調整により、障がい者のスキル向上をサポートしています。

また、障がい者職業生活相談員認定講習を今年に入って4名の職長が受講し、障がい者と職場環境との間でコミュニケーションを円滑に行い、職場適応支援を行っています。

Q

当社は慢性的に人手が不足しており、障害者を雇用したとしても現場での指導体制や社内の支援体制が整えられません。貴社では、どのように体制を構築しておられますか。

A

障害の種別に応じて、様々な業務に従事しており、障害のある職員も障害のない職員も分け隔てなく同じように働いています。社内全体で精神・発達障がい者ごとサポーター養成講座などを受け、管理者を中心に各職員が障害について理解するように努めています。

Q

障害者を雇用することは企業にとって負担になるのではないかと考えています。企業として障害者を雇用するメリットはなんですか。

A

能力や適性には個人差がありますが、指導を通じて新たな成長をとげ、5年または10年後には不可欠な人材となっています。

Q

当社には専門的な業務しかなく、障害者に任せられる業務がありません。専門的な業務しかない企業でも障害者を雇用することはできますか。また、貴社では障害者にどのような業務を担当してもらっていますか。

A

当社も専門的な業務が中心ですが、障がい者の方々それぞれの障害特性に即しつつ、関心に合わせた仕事を見つけています。中には、10年以上勤務し、リーダーとして活躍される方もいます。

Q

障害者を雇用した場合、業務上の事故により怪我をしてしまうのではないかと心配しています。貴社ではそのような心配はありませんか。

A

当然、業務上の事故による怪我への心配はありますが、障がい者に関わらず、健常者も瞬時に怪我をする可能性があります。そうしたリスクに対処するために、怪我の予防やケアについて徹底的に指導し、安全な環境を提供しています。

Q

ハローワークから障害者を雇用するよう指導されたことから、障害者雇用を進めなければいけないと考えていますが、社内全体の理解が得られない状況です。貴社が障害者雇用を進める際、同じような悩みはありませんでしたか。また、社内全体で取り組むため、なにかいい方法があれば教えてください。

A

はじめは理解が得られない状況もありましたが、障害の有無に関係なく、人それぞれ得意な事と苦手な事があります。お互いに補い合い、個々の得意分野を尊重し、協力する環境を築いてきました。

Q

障害者を雇用したとしても、長く続けてもらえるか心配です。貴社ではそのような心配はありませんか。また、障害者の方が長く続けていけるよう配慮していることはありますか。

A

障がい者の方々の特徴として、時には自己主張が強く、一度信じたことを貫き通す頑固さがあることが挙げられます。これらの特性を活かす事で、彼らが自己主導性を発揮し、真摯に仕事に取り組む姿勢をサポートしています。

Q

障害者雇用を進める際に利用された制度はありますか。

A

- ・ 特定求職者雇用開発助成金（特定就職困難者コース）
- ・ 特定求職者雇用開発助成金（発達障害者・難治性疾患患者雇用開発コース）
- ・ ジョブコーチ支援
- ・ 障害者チャレンジ実習などの雇用前の実習

を利用しました。

Q

障害者雇用を進める際に利用された支援機関はありますか。

A

- ・ ハローワーク
- ・ 島根障害者職業センター
- ・ 障害者就業・生活支援センター

を利用しました。